

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/06/05

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.61	-0.05
JPY/THB	0.2285	0.0019
USD/JPY	142.77	-1.20
EUR/THB	37.27	0.15
EUR/USD	1.1417	0.0045
USD/CNH	7.171	-0.020
SGD/THB	25.38	0.06
AUD/THB	21.18	0.09
USD/INR	85.91	0.31
USD Index	98.79	-0.44

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.575	-0.040
10Y (THB)	1.754	-0.047
5Y (USD)	3.923	-0.098
10Y (USD)	4.355	-0.099

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,373.5	23.3
WTI (Oil)	62.85	-0.56
Copper	9,621.5	-12.5

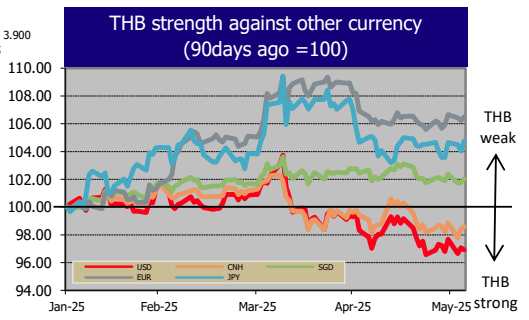
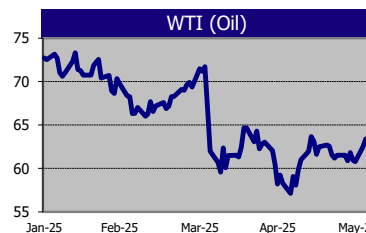
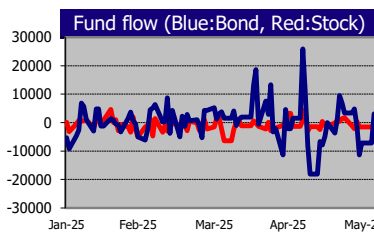
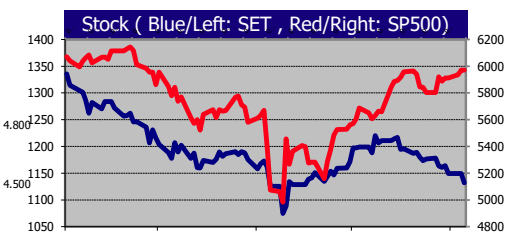
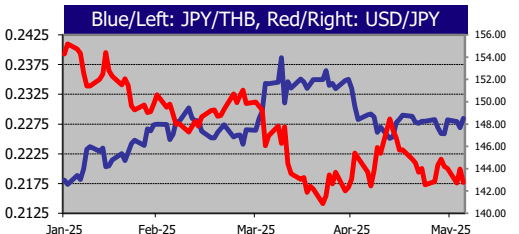
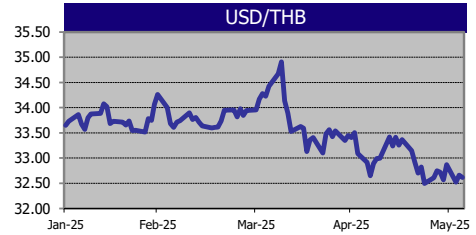
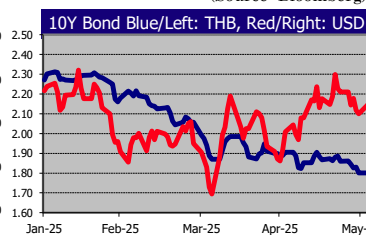
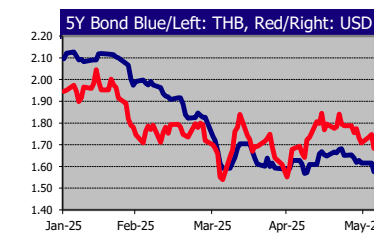
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,132.02	-17.16
NIKKEI (JP)	37,747.45	300.64
DOW (US)	42,427.74	-91.90
S&P500 (US)	5,970.81	0.44
SHCOMP (CN)	3,376.20	14.23
DAX(GER)	24,276.48	184.86

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(867)	651.7
Bond net flow	3,065	10231.7

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは小幅に下落。32パーツ台後半でスタート。バンコクオープン直後に一時ドルが売られる場面があったものの、その後は持ち直し、32パーツ台後半で伸び悩む展開となった。NY時間に発表された米5月ADP雇用統計が予想を大きく下回り、ISM非製造業景況指数も予想外の50割れとなった結果が確認されると、米金利の大幅低下とともに、ドルを売る動きが広がった。ただ、終盤にかけて勢いは一服し、32.61レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は大幅下落。144円手前でスタート。ドル買いが先行し一時144円台に乗せるも、トランプ大統領が習主席は「非常にタフな交渉相手だ」と自身のSNSに投稿したことを受け、結局144円割れの水準で海外に渡った。欧州時間に再度144円台を回復するも、NY時間に発表された弱い米経済指標を受け、142円台後半まで急落。終盤にかけて軟調に推移し、142.77レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

相場はトランプ米大統領の発言に振られる展開が続いている。朝令暮改に警戒しつつも、結局のところヘッドラインに一喜一憂してしまうのが相場の常。昨日は同氏が中国の習主席について「交渉するには極めてタフな相手」と投稿したり、パウエルFRB議長について「今すぐ利下げを行うべき」と投稿したことにより市場はドル売りで反応した。前者については、ここに至るまで米中間の対立が再燃しつつあることもあり、今後の動向には注視が必要だ。今週中とも予定されていたトランプ大統領と習主席の電話会談の予定も、実現可能性が低くなっていることが報じられている。後者についても、昨日の米ADP雇用統計が軟調な結果となったことを受けた発言であり、いよいよ米国のハードデータが弱くなり始めた可能性に警戒しておきたい。円相場を見るうえで、本日、日本で行われる30年債入札の注目度が高い。5月に行われた20年債と40年債の入札が低調な結果となったことで、その後債券相場が大幅に下落した記憶が新しく、今回の入札も同様の結果となれば、円金利上昇を通じた円買いのフローが短期的な反応として見られる可能性がある。それ以外では、本日から8日にかけて、日本と米国の間で5回目の関税協議が実施される予定となっており、その進捗に注目が集まるほか、明日には米5月雇用統計が発表されるため、内容によってはまたトランプ氏による投稿に注意が必要かもしれない。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.